

## 2 月 定 例 教 育 委 員 会 会 議 録

- 1 開 催 日 令和3年2月4日（木）
- 2 開 催 場 所 新館10階 大会議室
- 3 出席した委員 小南教育長、廣岡委員、播委員、坂元委員、土屋委員
- 4 出席した職員 高井教育総務部長、山本教育指導部長、  
吉田教育総務部次長、杉本教育指導部次長、  
神吉教育指導部学校教育担当参事、  
稲岡教育総務課長、岸田学務課長、  
福島社会教育・スポーツ振興課長、  
今津青少年育成課長、加藤教育研究所長、  
中塚中央図書館長、中川教育総務課副課長、  
藤崎学校規模適正化担当副課長  
岡本教育総務課管理調整係長
- 5 傍 聴 者 3人
- 6 議 事 の 要 旨
- 開 会 午後2時
  - 会議録署名委員指名のこと  
播委員に決定
  - 1月定例教育委員会の会議録報告承認のこと  
(事務局から会議録朗読報告)  
承 認
  - 会議公開の可否決定のこと  
全ての議事を公開することに決定

(報告事項)

1 両荘地区義務教育学校等建設基本計画の策定について

(教育総務部次長から説明)

委員：ハード面の整備については、使われない場所が出るなどの無駄がないように、使用する学校側の意見を考慮し、検討してほしい。

事務局：開校準備委員会には、校長を含め教職員が出席しており、学校側の意見を十分参考にしている。

委員：現況と比較し、中庭が異学年交流広場になり、樹木等の緑が減っている。建物はもちろん大切だが、花壇を設置するなど、心のやすらぎにも配慮をしてもらいたい。

事務局：基本計画の中で基本的な考え方は示しており、今後学校環境については教育面等も含め先生方と施設計画を検討していきたい。

(協議事項)

1 第3期かこがわ教育ビジョンの策定について

(教育総務部次長から説明)

原案可決

委員：5ページの「技術革新」という表現は、他の見出しとの整合性を図るため、「科学技術の進展」とする方が良いのではないかと。また、26ページの「学校教育を通じて」という表現は、生涯を通じた学びの基礎であることを示すために、「市民自らの生涯学習を通じて」を加えた方が良いのではないかと。33ページの「中学校区連携ユニット12から学校園連携ユニットへ」は、28ページの「基本的方向1 地域総がかりの教育の推進」の記述等と整合を図るべきではないかと。

事務局：将来的にユニットの枠組みが中学校区ではなくなる可能性があることから、学校園が連携するユニットとして進めていこうとしている。次年度からは事業名を「学校園連携ユニット推進事業」に変更する予定としているため、33ページの表現は現行のままとしたい。しかし、他の箇所のユニットに関する表現は齟齬がないよう、整理をしたい。

委員：13ページの「家庭や地域の教育力の向上」に課題として「リーダーの後継者が不足している」とあるが、若いリーダーを育成する場はあるのか。また、大学の学生に対し、地域の学校園で活動するような依頼はしているのか。また、16ページの「体験活動の充実」の今後の方向性に、コロナ禍で活動に制限があることを見据えた表現が必要ではないかと。

さらに、19 ページの「アセス」や「心の相談アンケート」は、実施した後に結果報告や個別対応はしているのか。

事務局： 近隣の大学や加古川市出身の大学生を学生サポーターとして、学校に配置しており、今年度については、学習指導員としても来てもらっている。また、連合少年団では、ジュニアリーダーとして若いリーダーを育成をしたり、アタックゴー（小集団活動）には、ボランティアとして大学生が参加している。一方で、公民館で講座を受講した方がリーダーとなって広げていく事業も実施しているが、若い方が集まる魅力ある講座をすることが課題だと認識している。

今後の方向性については、コロナ禍でも実施できるものを記載している。心の相談アンケートについては、家庭の状況が直接教員には届きにくい、複雑な家庭環境の状況などについては、市の担当部署を通じて学校も把握している。

委員： いじめや不登校について、「保護者に支援」という表現は、教員から保護者に対しての一方向の印象を受けるので、保護者も一緒になって解決に取り組んでいくという表現を検討してほしい。

事務局： 学校だけでは解決できない問題については、関係機関や保護者によるケース会議を行い、解決を図っている。

教育長： 全ての保護者に対し、行き届いた対応ができていないこともあるが、丁寧な対応を心がけなければならない。

委員： 17 ページの「健やかな体を養う」では、体育や食育が中心となっているが、ICTの推進等に伴い長時間パソコン等の画面を見ることによる健康被害に対する配慮についての記載がないため、加える必要があるのではないか。

事務局： ICTの進展による健康への影響については教職員への研修を通じて取り組んでいきたい。

教育長： いただいたご意見を踏まえて追記修正することを検討する。なお、修正内容については私に一任いただき、第3期かこがわ教育ビジョンとして決定してよろしいか。

各委員： （異議なし）

2 加古川市立学校給食センターの設置及び管理に関する条例の一部改正に係る意見について

(教育総務部次長から説明)

原案可決

教 育 長 : 工事はどの程度進んでいるのか。

事 務 局 : 内装、外装共に予定どおり進んでいる。

3 加古川市心身障害児適正就学指導委員会条例の一部改正に係る意見について

(教育指導部参事から説明)

原案可決

4 加古川市立図書館の設置及び管理に関する条例の一部改正に係る意見について

(教育指導部次長から説明)

原案可決

委 員 : 跡地利用についても検討を進めてほしい。

○ 次期定例教育委員会予定日のこと

3月11日(木)午後2時から開催することに決定

○ 教育委員諸報告

[土屋委員から]

(1) 日岡山学校給食センターの見学について

1月22日に日岡山学校給食センターを見学し、安心安全への取組や栄養教育を見ることができた。よりよい給食に向けて、アンケートや先生の意見を聞くことなどを行ってもよいと感じた。

[坂元委員から]

(1) 成人式について

成人式に出席したが、コロナ対策がしっかりできていた。ただ、広場に入る所から場所を区切るなど、受付時の工夫はもっとできたのではないかと感じた。

○ 教育総務部長諸報告

(1) 学校給食費口座振替用紙の紛失について

対象の保護者に対して、経緯説明と謝罪を行った。

以上、1件について報告

○ 教育指導部長諸報告

(1) 令和3年度高等学校入学者選抜に係る日程について

令和3年度兵庫県公立高等学校入学者選抜について、推薦入学・特色選抜・多部制Ⅰ期試験は2月16日(火)、学力検査は3月12日(金)に実施される。

(2) 令和2年度中学校・加古川養護学校卒業式 教育委員会からの出席について

令和2年度中学校卒業式が令和3年3月17日(水)に举行される。

加古川養護学校の卒業式は、高等部が3月15日(月)、幼小中学部が3月22日(月)となっている。

(3) 答案用紙の紛失について

3名の生徒の答案用紙を紛失した。臨時の校長会を開催し、再発防止を指示した。

以上、3件について報告

○ 閉 会 午後3時50分